

【2026 年度/専門科目領域/専門科目群/人間コミュニケーション学科】

12	社会人基礎力を学ぶ(7) ～心理コミュニケーションの実践力の向上を目指す②。	講義・演習	社会人基礎力の概念を復習し、 実践発表に向け発表内容について吟味する。	3				
13	社会人基礎力を学ぶ(7) ～心理コミュニケーションの実践力の向上を目指す③。	講義・演習	社会人基礎力の概念を復習し、 実践発表に向け発表内容について吟味する。	3				
14	社会人基礎力を学ぶ(7) ～心理コミュニケーションの実践力の向上を目指す④。	演習	実践発表を行い評価を踏まえた上で、再度技術の確認及び復習を行う。	6				
15	「福祉心理学専門演習Ⅰ～Ⅳ」を振り返り、全体を考察する。	講義・演習	これまでの内容を各自で整理する。	10				
試								
達成度評価								
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計	
		0	0	60	0	40	100	
総合力指標	知識・技術力	0	0	10	0	0	10	
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	0	0	
	協調性・リーダーシップ	0	0	10	0	0	10	
	発表・表現伝達する力	0	0	10	0	0	10	
	コミュニケーション力	0	0	10	0	20	30	
	取組みの姿勢・意欲	0	0	20	0	20	40	
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0	
評価のポイント								
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点				フィードバックの方法		
成果発表	①	✓	心理コミュニケーションの実践、社会への応用において正確な実技を修得しているか、意欲的に取り組んでいるかなどについて総合的に評価する。				発表後に個々に講評した上で全体講評を行う。	
	②	✓						
	③	✓						
	④							
	⑤							
	⑥							
その他	①	✓	心理コミュニケーションの実践、社会への応用において実技発表に関する準備や発表自体に対し、積極的に参加しているか、技術の修得に意欲的かなどについて総合的に評価する。				毎回授業時に個々にコメントし講評及び解説や補足の講義を行う。	
	②	✓						
	③	✓						
	④							
	⑤							
	⑥							
備 考								
他 担 当 教 員	なし							
教員の実務経験	なし							
実践的授業の内容	該当せず							
そ の 他	3年生次に続き、瀧口、鈴木、宇賀、高田クラスが開講する。同じ担当教員のクラスに所属すること。生成 AI (ChatGPT 等) を使用した課題作成は認めない。発見した場合は、評価を減じる。教員が示す授業方法を遵守すること。従わない場合は対面授業の参加を認めない場合もある。							